

(別紙5) 補助事業概要の広報資料

整理番号 2024M-029
補助事業名 2024年度 支援機関ネットワークを活用したニッチトップ企業創出に向けた戦略的イノベーション支援 補助事業
補助事業者名 一般財団法人 四国産業・技術振興センター

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

支援機関やイノベーションコーディネーター(IC)との連携を活性化して、イノベーション四国のネットワークを有効に機能させ、課題発掘から技術開発・販路開拓に向けた支援を行い、将来のニッチトップ企業候補として有望な企業を支援するとともに、四国のものづくり企業の活性化を図る。特に販路開拓等にあたっては、昨今一段と厳しくなっている経営環境をふまえ、中小企業が必要性を感じながらも思うにまかせない、市場の動向やニーズ調査を踏まえた販売戦略の策定や、中長期計画など将来のビジョンの策定を含めた、マーケティング戦略に基づく戦略的なイノベーションを支援する。

(2) 実施内容

①企業支援活動

イノベーションコーディネーター(IC)を中心に企業訪問を行い、各社の技術・製品開発および販路開拓に関する課題について聞き取り、支援機関と連携して、課題解決の提案や補助金応募書類のブラッシュアップ等、支援先のニーズに合った支援を実施した。

②成長産業の支援

ア 高機能素材事業化支援

CNF取組み企業や専門家、支援機関等で構成するコーディネータ会議を開催し、CNFに関する最新情報の共有や意見交換を行い、企業のCNFに関する課題解決を支援した。



CNFコーディネータ会議 (11月5日)

③マッチング・展示会等出展支援

マッチングサイト「ヘルシー四国」に登録している食品企業に対し、同サイト掲載文案の作成等支援や食品開発展などの展示会への出展支援、委託による大手食品企業等との商談支援などの販路開拓支援を行った。また、四国健康支援食品制度（ヘルシー・フォー）について、認証食品製造企業訪問や各種セミナー等での制度PR等を行ない、機能性食材を活用した商品開発支援に向けて取り組んだ。

また、高機能素材であるCNFへの取組企業に対し、最新情報の共有や具体的な課題解決に向けた支援、展示会等への出展による市場ニーズの把握や商談などの支援を実施した。

ア 食品開発展2024（令和6年10月23～25日）（東京ビッグサイト）

<https://www.tri-step.or.jp/information/keirin2024/>

マッチングサイト「ヘルシー四国」の登録会員の拡大、同サイト登録企業の販路開拓支援、ならびに「ヘルシー・フォー」の普及広報などを目的として、当センターは、「健康、美味しさ、安全・品質」に関するアジア最大の技術展である「食品開発展2024」に同マッチングサイト登録企業である4社とともに出展した。

展示ブースには3日間で約400社余りが訪れ、当センターは、「ヘルシー四国」と「ヘルシー・フォー」のPRを行い、出展企業は自社製品PRや商談を行い、来場者から商品の問い合わせや、試供品提供など約80件の引き合いがあった。



出展ブースの様子

イ 健康博覧会2025（令和7年2月20～22日）（東京ビッグサイト）

マッチングサイト「ヘルシー四国」のPRと会員登録勧誘、登録商品の販路拡大、および「ヘルシー・フォー」の普及広報を目的に、同サイト登録企業4社とともに、「健康」に特化した国内最大規模のビジネストレードショーである「健康博覧会2025」に出展した。

出展ブースへは約360社が来訪し、当センターはマッチングサイトをPRでき、出展企業は製品サンプル提供や見積依頼などの引き合いがあった。



出展ブースの様子

ウ ふじのくにセルロース循環経済国際展示会（令和6年10月24～25日）（ふじさんめっせ大展示場）

<https://www.tri-step.or.jp/information/keirin2024/>

CNF事業のPR・広域連携等を目的として、静岡県富士市で開催された「ふじのくにセルロース循環経済国際展示会」に出展した。四国からは、四国CNFプラットフォームをはじめ、8社の開発品を展示した。

当日は、来訪者が1,900を超える総合的で大規模な展示会であった。



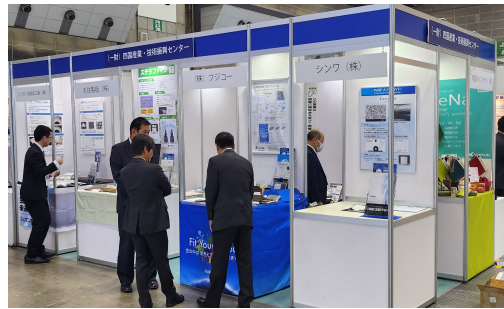
出展ブースの様子

エ 国際ナノテクノロジー総合展2024（令和7年1月31日～2月2日）
（東京ビッグサイト）

高機能素材産業支援事業の一環で、四国で高機能素材に取り組む企業の高い技術力や優れた製品について、首都圏から情報発信するとともに、販路開拓や企業連携を支援し事業化に繋げることと市場ニーズを把握することを目的に、

当センターが展示ブースを構え、そこに四国各県の企業5社が出展した。

開催期間中には約4.2万人の来場者があり、出展企業は、熱心に自社の技術、製品のPRや商談を行い、サンプル提供などの引き合いがあった。



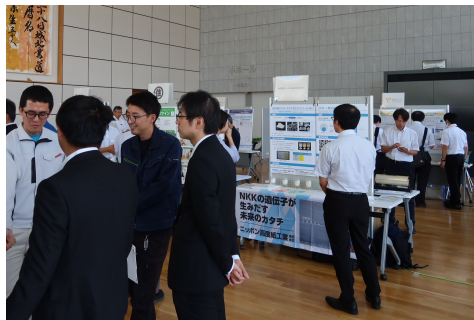
出展ブースの様子

④セミナー・講演会等

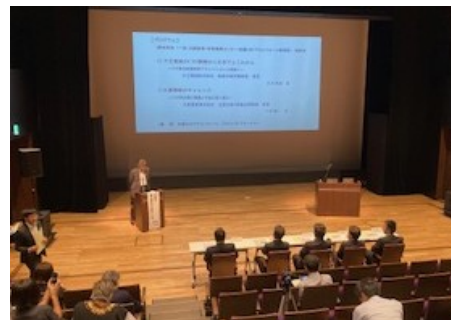
ア 四国セルロースナノファイバー展示会&CNF実用化事例紹介セミナー
(令和6年9月26日)(愛媛県四国中央市 しこちゅホール)

<https://www.tri-step.or.jp/information/keirin2024/>

環境にやさしく、多方面で高機能を実現する新素材、CNFに先進的に取り組む四国地域の企業等の技術を展示するとともに、セミナーではCNFを活用して自社製品を開発した事例を紹介し、CNFの素材としての特徴とその利活用に関する理解促進を図った。



展示会の様子

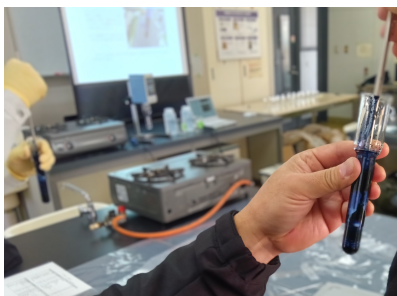


セミナーの様子

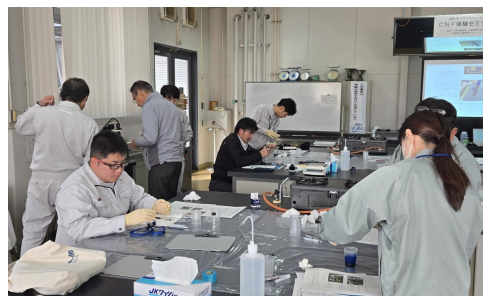
イ CNF体験セミナー（令和6年12月5日）（徳島県立工業技術センター）

<https://www.tri-step.or.jp/information/keirin2024/>

CNFに関心を持つ企業から10名の方に参加いただき、ボールペンインクにCNFを混ぜる体験などの実習を通じ、CNFの製品素材としての特徴やその利活用についての理解促進を図った。



混合実習の様子



チクソトロピー特性体験実習の様子

⑤支援基盤整備

ア IC・支援機関との連絡会

<https://www.tri-step.or.jp/information/keirin2024/>

徳島、高松、松山、東予、高知の5地区で、上期と下期に連絡会をリアル開催した（高松地区のみオンライン併用）。

上期は主にICを対象とし、令和6年度の企業支援活動計画を共有し意見交換を行い、下期は主に支援機関を対象とし、令和6年度の企業支援活動の実績と次年度の取組み計画について共有し意見交換を行った。これによりIC・支援機関との支援情報の共有化促進をはかった。



上期 委員長挨拶（高松）



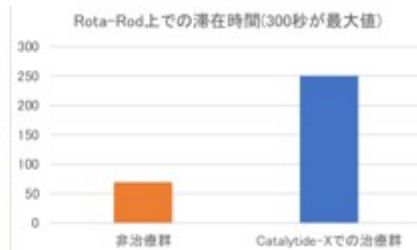
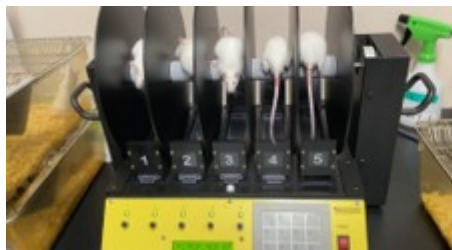
下期 会場の様子（松山）

⑥事業化案件研究調査

<https://www.tri-step.or.jp/information/keirin2024/>

ア 「 α シヌクレインを分解する酵素ペプチドを用いたパーキンソン病治療薬開発」

O-Force合同会社はこれまでの検討においてパーキンソン病 (PD) 原因タンパク質である α シヌクレイン (α -Syn) の凝集を抑制するペプチドを見出し、PDモデルマウスへ経鼻投与を行うことで運動機能を改善することを明らかにしている。さらに一連の研究過程で α -Syn分解するCatalytide を同定した。そこで、本研究では見出した有用性の高い Catalytide を基に構造最適化を行った。



運動機能評価試験 (Rota-Rod試験)

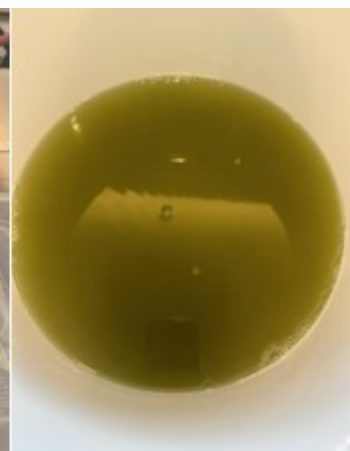
Catalytide-X の治療効果

イ 「海藻発酵飲料の製品化に向けた至適発酵条件の研究」

合同会社シーベジタブルは、海藻に加糖して複合微生物群により発酵させた新規海藻発酵飲料の製造工程の至適化のための研究を実施した。事業規模の生産用タンク (100L規模以上) での安定生産を達成した後、将来的に就労支援施設利用者に委託した生産が可能になるよう配慮しながら、生産方法の確立とマニュアル化を行った。



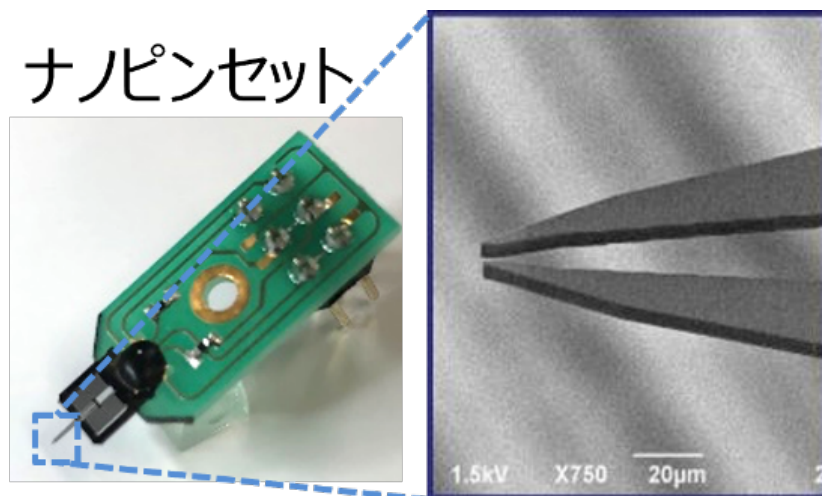
海藻を切らずに茹でている様子



発酵に移る前の液体

ウ 「新規MEMS物性センサーを活用したマイクロ材料試験機の研究開発」

株式会社日進機械とアオイ電子株式会社は、数十 μm サイズの微小試料の複数の物性を計測可能なマイクロ材料試験機の研究開発を行った。アオイ電子が開発済のナノピンセットの技術シーズを元に、微小試料の把持荷重と変位量を同時計測する圧縮試験や、電界印加し電気特性試験などを行える、新規の物性センサーをアオイ電子のMEMS技術により共同開発した。またそれを活用したマイクロ材料試験機が貢献するニーズ調査も行った。



2 予想される事業実施効果

経済、産業、技術開発、DX活用などの情勢変化を踏まえた継続的な支援が求められる中、企業支援ネットワーク（イノベーション四国）を活用し、四国の中小企業の事業ステージ毎の課題に応じたIC派遣・支援機関の紹介など、企業の技術的・経営的な課題解決への継続的な支援により、四国におけるニッチトップ企業の創出や有望な中小企業群のさらなる発展が期待される。

企業支援にあたっては、新型コロナ禍でも効果的な支援策であったマッチングサイトによるデジタルマッチングやWeb会議システムを利用した遠隔会議なども活用し、支援機関ネットワークの連携により、効果的で効率的な企業支援活動を継続していきたい。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

<https://www.tri-step.or.jp/information/keirin2024/>

① 印刷物－ヘルシー・フォー紹介リーフレット

平成29年度に創設された「四国健康支援食品制度（ヘルシー・フォー）」の説明資料。制度の周知、普及促進用に食品企業、関係機関などに配布した。



② 印刷物－国際ナノテクノロジー総合展 パンフレット

令和7年1月29日～31日に開催の国際ナノテクノロジー総合展において、STEPのブースに出展する5社の出展内容を紹介したパンフレットを作成し、展示会当日に、展示会参加者などへ配布した。



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの
特になし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人四国産業・技術振興センター
(イッパンザイダンホウジンシコクサンギョウギジュツシンコウセンター)

住所： 〒760-0033
香川県高松市丸の内2番5号

代表者： 理事長 池澤 寛 (イケザワ ヒロシ)

担当部署： 総務企画部 (ソウムキカクブ)

担当者名： 部長 馬場 弘幸 (ババ ヒロユキ)

電話番号： 087-851-7025

F A X : 087-851-7027

E-mail : baba@tri-step.or.jp

U R L : <http://www.tri-step.or.jp>